



会 長 藤 本 保  
幹 事 安 井 亜 紀 子

会長スローガン

「ロータリーを愉しむ」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2014-15年度  
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

R I 会 長  
RI第2720地区ガバナー  
大分第4グループガバナー補佐

ゲイリー・C.K.ホァン  
小 山 康 直  
赤 川 治 之

## ■ 本日のプログラム (7月14日)

12:30	点	鐘
	会	食
	ロータリーソング	「我等の生業」
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長 藤 本 保
	会長の時間	会 長 藤 本 保
	出席報告	出席担当 箱 田 恭 彦
	幹事報告	幹 事 安 井 亜 紀 子
	委員会報告	「関係委員会」
	ニコニコタイム	坂 本 肇
	今週のお祝い	

13:00 新年度クラブ協議会  
～赤川ガバナー補佐をお迎えして～

## ■ 第1回例会の記録 (7月7日)

藤本会長・安井幹事 挨拶  
新年度クラブ協議会

・出席報告 (7月7日)

会 員 総 数	19名 (うち名誉会員 2名)
7 月 7 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	12 名
出 席 率	70.59 %
ゲ ス ト	0 名
ビ ジ タ ー	1 名
6 月 23 日	
修 正 出 席 率	93.33 %

## ■ 次週の例会 (第3回 7月23日 (水) )

※7月28日 (月) の振替

河野・有光会員の歓迎例会

ロータリーソング

【我等の生業】

我等の生業 <small>なりわい</small> さまざまあれど	力むるところは向上奉仕
集いて図る心は一つ	おお ロータリアン
求むるところは平和親睦 <small>やわらぎ むつみ</small>	我等の集い

## 会長の時間 (7月14日) 会 長 藤 本 保

台風8号は、全国各地に大きな被害をもたらしました。大分県内でも、強風で転倒し、骨折したというニュースが報道されたようです。しかし、それ以外には心配すべき重大な出来事はなかったと思います。学校を始め休業とした所には、いい骨休みになったことでしょう。

会長の時間では、ロータリー情報を伝えることが使命であるということで、早速、2013年手続要覧を読んでみました。実は、1995年の入会時の手続要覧から本棚にちゃんと並んでいますが、こんなにじっくり読んだのは初めてなのです。この手続要覧は、3年に一度の規定審議会後、3年ごとに発行されているとのこと。

本日は、私にとって最初のロータリー情報提供ですので、手続要覧の第6章、基本理念から抜粋しました。『ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリーアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること』となっています。『2007年、ロータリーは戦略計画の一環として、以下の5つの価値観がロータリアンの基本的特徴であるとの理解の下、これらの中核的価値観を採択した。以来、これら中核的価値観は理事会によって再び確認され、世界中のロータリアンによって強く支持されている。国際ロータリーの中核的価値観は以下のとおりである。奉仕 (Service)、親睦 (Fellowship)、多様性 (Diversity)、高潔性 (Integrity)、リーダーシップ (Leadership)』の5つが挙げられています。第7章、奉仕部門には、『ロータリーの奉仕部門は全ロータリークラブの活動指針となる。1) クラブ奉仕、2) 職業奉仕、3) 社会奉仕、4) 国際奉仕、5 青少年奉仕』とあります。

地区大会などで「奉仕の理想」という言葉もよく使われています。これは奉仕の理念と同義語と解釈してよいのかと思っています。奉仕は、広辞苑によりますと、つつしんでつかえること、献身的に国家・社会のためにつくすこととあります。したがって、それぞれクラブのために尽くす、自分の職業で国家社会につくすなど、と置き換えれば分かり易いのかと思います。また、ロータリークラブは「人生の道場」とも言われております。一人でできないことも、何人かと協力すればできることはたくさんあります。クラブの良さは、友を得て、共に助け合い、共通の目標を達成することにあるのではないのでしょうか。基本理念を念頭に自らの意志で行動することによって、クラブライフを愉しみましょう。

## 幹事報告

- ガバナーノミニー候補者推薦について  
9月5日（金）の提出期限
- 新年度を迎えてのご案内 広報・IT担当より
- 福島にこらんしょのご案内

## ニコニコタイム（7月7日分）

### ★藤本 保会長（自主5口）

初回の第一例会にて新入会員が2名も入り大変嬉しい限りです。

### ★安井亜紀子幹事（自主1口）

今年度、幹事のお役目を頑張りますので宜しくお願いいたします。

### ★全会員（1口）

新年度を祝して、また高山会員・坂本会員1年間大変ご苦勞さまでした。

## ゲスト・ビジターの紹介

ビジター:麻生益直様(大分RC)

## 新入会員入会式



### 有光真美 会員

株式会社 アトラックス 代表取締役

職業分類：熱絶縁工事

### 河野 聡 会員

弁護士法人おおいた市民総合法律事務所 所長

職業分類：弁護士

## 会長・幹事挨拶

### 藤本 保 会長

先ほどの会長の時間にも申し上げましたが、「楽しむ」を敢て「愉しむ」に変えさせていただきます。実は、テーマを決めたときに、当初は「愉しむ」にしていたのですが、最初の会長の時間の原稿を書いたとき、慌ていたので「楽しむ」と書いて出してしまいました。この語を用いるのは、愉快に時を過ごすことを強調したいからです。すなわち、楽しく心地よいこと、よかったと思えるクラブライフであって欲しいということです。愉しもうでなく愉しむは、I mention、I doの意味を込めてのことで、自分が主体なのです。誘われるからではなく、自発的に「私は心地よく楽しむ」体験にしてほしいのです。

今年度は30周年の記念すべき年度です。記念行事だけが重要な事業ではないと考えています。毎回の例会が、常日頃の活動がすべて記念事業と認識して1年間を共に愉しめればと願っています。中でもとりわけ来年の3月15日に行う記念式典は意義あるもので、心に深く刻まれる内容にしたいと願っています。しかし、華美にはしたくありません。

身の丈に合ったものでよいと思っています。そのためには、皆様方の素晴らしいアイデアと献身的努力を期待するほかありません。本当に、この一年間よろしく願いいたします。

### 安井亜紀子 幹事

「このたび2年目で幹事をご指名頂きました安井です。まだ右も左も分からない様な状態ですが、大変光栄な事と受け止め頑張っていこうと決意いたしました。

「やると決めたからにはやる！」というのが私のモットーですので、真剣に取り組んでいきたいと考えております。

ただこう見えても根が真面目でして、多少頑張り過ぎる所がございます。そんな時は皆様の暖かい手を差し伸べて頂けると嬉しいです。

せっかく毎週お忙しい中、時間を取って参加する例会、「今日も例会に参加して良かった」と思えるような会にしていきたいと考えています。そのためには皆様の出席が重要となってきます。ぜひ前向きなご出席、よろしくお願い申し上げます。

30周年行事や他クラブとの交流等、沢山の幹事としてのプレッシャーの中、私自身何か学ぶ事が出来たらいいなと、常に目標を掲げて取り組んで参る所存でございます。

こんな幹事ですが、どうぞ1年間よろしく願いいたします。